

平成30年3月2日

関係各部署長  
前回課題申込責任者  
課題採択専門委員会委員  
臨床検査に係わる放射性核種  
使用審査委員会委員長 殿

サイクロトロン・  
ラジオアイソトープセンター長  
[公印省略]

### 第130回サイクロトロン共同利用課題募集について（通知）

標記の件について、下記のとおり募集いたしますので、貴部局研究者各位にご周知くださいますようお願いいたします。

#### 記

#### 1. 共同利用期間

第130回の共同利用期間は平成30年5月28日から7月20日までを予定しています。有償枠・共同利用優先枠に関しては、早期の利用開始に向けて作業を進めておりますが、詳細は、各専門委員会責任者に問い合わせください。光熱費の高騰等により年度末までに予算を大幅に超える状況になる場合には、通常の共同利用を年度の途中で中止する場合もあり得ますことをご承知おき下さい。

#### (注意)

- ・現在、通常の共同利用とは異なる利用体制「優先ビームタイム」枠を実施しております。これは、ビームタイムを共同利用のコア期間および有償枠期間に優先的に割り当てるための利用料を支払い利用する利用体制となります。成果公開と学術研究が原則ですので、通常の共同利用と同じく、課題申し込み頂きます。共同利用申込書に優先枠・通常枠の選択欄、優先枠の場合はその財源の記入欄を追加していますので、ご記入ください。なお大型サイクロトロンに関しては、ヒアリングが必須となります。
- ・大型サイクロトロンの共同利用は「通常枠」「優先枠」および「RIPF 枠」のいずれか、または「通常枠」と「優先枠」の両方に申請できます。「通常枠」「優先枠」「RIPF 枠」は下記のように分類します。
  - 「通常枠」：これまで通りの学内共同利用枠。「コア期間」にマシンタイムが割り当てられます。
  - 「優先枠」：「コア期間」「有償枠期間」のうち、希望する日程に優先的にマシンタイムを割り当てられる代わりに、運転経費サポートのための優先枠利用料を支払い利用する枠。「有償枠」においては、希望する日程に割り当てることが不可能な場合もございますので、加速器責任者（伊藤正俊）までご相談ください。

- 「RIPF 枠」：短寿命 RI プラットフォームで認められた実験に対する枠。「優先枠」と同様の扱いとする。

- ・ライフサイエンス系課題でも上記と類似の制度として、「通常枠」「共同利用優先枠」および「有償枠」があります。臨床医学系共同利用は「通常枠」「優先枠」のいずれか、または「通常枠」と「優先枠」の両方に申請できます。
- ・「通常枠」「共同利用優先枠」「有償枠」は下記のように分類します。
  - 「通常枠」：これまで通りの学内共同利用枠。「コア期間」にマシンタイムが割り当てられます。運転経費はかかりません。
  - 「共同利用優先枠」：「コア期間」のうち、希望する日程に優先的にマシンタイムを割り当てられる代わりに、運転経費サポートのための優先枠利用料を支払って利用する枠。（※100%ご希望に沿えない場合もあります。）また、短寿命 RI プラットフォームで認められた実験に対しては運転経費の一部をサポートしてもらえる場合があります（※サポートを希望する場合は、臨床医学系共同利用責任者の田代学までご相談ください。）。
  - 「有償枠」：主として共同利用の「コア期間」以外において、運転経費および放射線管理のための待機電力等も支払っていただく形で、集中的にデータ収集をするための枠。産学連携研究や外部機関が中心となって実施される多施設共同研究など主として外部予算で実施される研究に適用されます。テクニカルサポートセンター経由で利用手続きをしていただくことがあります。

・学内からテクニカルサポートセンター経由でのサイクロトロン利用受付は行っておりません。必ず、共同利用申込書を提出ください。

## 2. 申込締め切り

平成30年3月23日（金）期日厳守

## 3. 共同利用申込書

### ●物理・工学系、生物・化学系、ライフサイエンス・臨床系（様式1-1）

※動物実験に該当する場合は、別紙「センター内で動物実験を行う際の諸注意」をご覧ください。

### ●臨床用（shinyoushiki2014 001）、H27.7.1改訂

【添付書類】（新規課題・修正があった研究課題のみ）

- ①倫理委員会への提出書類
- ②倫理委員会発行の最新の承認書類（審査結果通知書）

必ず新しい様式を使用して申請してください。旧ファイルを編修してお使いになった場合は受付できませんのでご注意ください。

#### 優先枠/通常枠選択欄の追加

最上部に優先枠・通常枠の選択欄、財源の選択・記入欄を追加しました。（優先枠の場合財源の記入必須）

※臨床課題については新規申請時に上記2点のコピーをご提出いただいております。ただし、新規課題および修正があった研究がその対象で、継続課題の場合は、毎回提出していただく

必要はありません。

■共同利用申込書ダウンロード（本センターホームページ）

<http://www.cyric.tohoku.ac.jp/kyodo/index.html>

#### 4. 申込先・申込方法

【申込書(Excel ファイル)】電子メールに添付の上、下記アドレスまで。

【倫理委員会書類】電子メールに添付(PDF ファイル)、または印刷して学内便にて送付。

■課題申請専用メールアドレス [kadai-shinsei-cyric@ml.tohoku.ac.jp](mailto:kadai-shinsei-cyric@ml.tohoku.ac.jp)

■学内便(H27.7～番号が変わりました) 青A5-4 サイクロトロン・R Iセンター事務室

#### 5. 分野別相談窓口

- |       |      |          |  |
|-------|------|----------|--|
| ・ 理学系 | 伊藤正俊 | 795-7793 | <a href="mailto:itoh@cyric.tohoku.ac.jp">itoh@cyric.tohoku.ac.jp</a>               |
| ・ 工学系 | 渡部浩司 | 795-7803 | <a href="mailto:watabe@cyric.tohoku.ac.jp">watabe@cyric.tohoku.ac.jp</a>           |
| ・ 薬学系 | 古本祥三 | 795-7801 | <a href="mailto:shozo.furumoto.b6@tohoku.ac.jp">shozo.furumoto.b6@tohoku.ac.jp</a> |
| ・ 医学系 | 田代 学 | 795-7797 | <a href="mailto:manabu.tashiro.a2@tohoku.ac.jp">manabu.tashiro.a2@tohoku.ac.jp</a> |

#### 6. 留意事項

##### (1) 課題申込書の書き方に関する申し合わせ事項

- ・課題申込責任者は、原則東北大学職員であること。
- ・実験責任者は、実際に研究に参加する東北大学職員であること。  
(実験副責任者は、院生でも可)
- ・実験責任者及び参加者(見学を除く)は、本センター放射線取扱有資格者であること。
- ・実施に際して課題申請書から変更せざるを得ない時は、本センターまで必ず連絡すること。

【注】以上の申し合わせ事項に反した時は、申請を認めない場合があります。

##### (2) R I 製造希望について

- ・申込責任者は、東北大学職員に限ります。
- ・上記「共同利用申込書」に「R I 製造及び取扱説明書」を添付して下さい。  
既に提出済みの課題については省略可能です。

※本センター放射線障害予防委員会及び放射線取扱主任者が聴取する場合があります。

■「R I 製造及び取扱説明書」ダウンロード（本センターホームページ）

<http://www.cyric.tohoku.ac.jp/kyodo/index.html>

##### (3) 大型サイクロトロン利用について

- ・大型サイクロトロンの課題に関しては、平成30年4月2日(月)13時～16時にヒアリングを行う予定です。採択通知とともに、確定した日程をお知らせします。
- ・大型サイクロトロンの課題について、第130回の割当は1.の共同利用期間のうち通常枠に

23日、優先枠・RIPF枠に15日を予定しています。

- ・ヒアリングに出席できない実験申請者の方は、代理の方に課題を説明いただくよう、調整をお願い致します。
- ・迅速なビームタイム調整のため、申込書の「マシンタイムの割当日の希望欄」に実施希望日を必ずご記入ください。

(4) 短寿命 RI 供給プラットフォーム 課題について

- ・短寿命 RI 供給プラットフォーム(RIPF)で採択された課題については、申請書にビーム核種・エネルギーおよびマシンタイムの割当日の希望を記入いただき、RIPFの申請書を添付してください。

(5) 安全管理について

- ・下記の安全管理が必要な機器や可燃ガス、化学物質等を CYRIC で使用される場合は所属部局で登録の上、申請書の「使用を希望するセンターの測定装置等」の欄にご記入ください。学外から持ち込まれる場合や長期的に CYRIC に設置して使用する場合は各分野相談窓口までご相談ください。
  - ・ レーザー
  - ・ 可燃性ガス（例：水素、メタン、エタン等）
  - ・ 液体・ガス標的
  - ・ 化学物質
  - ・ 他安全管理が必要な機器等

(5) 実験責任者及び参加者について

- ・実験責任者及び参加者（見学を除く）は、本センター「放射線取扱有資格者」であることが条件となっています。
- ・平成30年度分の本センター様式「放射線業務従事者証明書及び所外における放射線作業承認書」（様式は本センターのHP：<http://www.cyric.tohoku.ac.jp/kyodo/index.html> からダウンロード可）を、利用開始（管理区域への入域）前までに提出して下さい。まだ所属機関での放射線業務従事者（東北大学に在籍の方の場合は赤手帳所持者のこと）登録が済んでいない方は、登録を受けた上で利用開始前までに提出して下さい。
- ・平成29年度中に本センターの「CYRIC有資格者講習」か「平成29年度CYRIC再教育訓練」を受講していない場合は、利用開始前までに受講して下さい。

■ 「放射線業務従事者証明書及び所外における放射線作業承認」提出先

学内便：青A5-4 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター放射線管理室

■ 「有資格者講習」「再教育訓練」受講申し込み受付：放射線管理室（担当：結城）

TEL：022-795-7808 FAX：022-795-7809 E-mail：[yukihide@cyric.tohoku.ac.jp](mailto:yukihide@cyric.tohoku.ac.jp)

【注】以上の申し合わせ事項に反した時は、申請を認めない場合や共同利用を中止させる場合があります。

センター内で動物実験を行う際の諸注意

- \* 動物実験に該当する共同利用申込書【様式 1-1】を提出の際、「動物実験計画書【様式 1 (規程第 10 条)】」の承認番号を指定の欄に記入して下さい。  
(計画書は承認済のものに限ります。)
- \* 記入した承認番号の「動物実験計画書」のコピーを添付して下さい。  
ただし、一度提出した同一の承認番号の計画書は省略可能です。
- \* 実験内容の変更により「実験計画変更申請書」を提出した場合は、総長からの承認があり次第、直ちに本センターにも写しを提出して下さい。
- \* 実験動物が遺伝子組換え動物に該当する場合、「遺伝子組換え実験計画申請書【別記様式 A】」及び「遺伝子組換え実験計画承認通知書」のコピーも併せて添付して下さい。

【問合せ・連絡先】

サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター事務室

電 話 : 022-795-7800

F A X : 022-795-7997

e-mail (共通) : [cyrlic-jm@grp.tohoku.ac.jp](mailto:cyrlic-jm@grp.tohoku.ac.jp)